

# 泉中央地区 (広域拠点)



- ・都市圏北部からの交通結節点である泉中央駅を有する利便性の高い特性を生かし、泉区役所や商業施設、文化・スポーツ施設、子育て支援施設など多様な都市機能が集積しています。
- ・憩いの場である七北田公園や、多様な都市機能集積による高い利便性を享受する集合住宅等が立地しています。

## まちのトピックス



**泉区役所の建て替え**  
老朽化した現庁舎の建て替えが行われます。機能を集約化することで創出される新たな用地を生かし、泉中央地区の賑わい創出に資する民間開発を誘導しながら地域の一体的な開発を目指します。



**泉中央駅前地区活性化協議会の取り組み**  
国家戦略特区の認定を受けた広場を活用し、イベントの開催、店舗やイス・テーブルの常設的な設置、イメージアップにつながる広告事業など、地域住民と事業者が主体となったエリアマネジメントが行われています。



**泉中央商栄会の取り組み**  
泉中央駅前活性化協議会やみやぎ仙台商工会と連携し、泉中央エリアの賑わいづくりのためマルシェやカラオケ大会などの取り組みを行っています。



**仙台IZUMIフードリンククラブの取り組み**  
泉中央駅周辺の飲食店で構成され、泉中央地区の賑わいの創出及び地域貢献のため七北田公園で実施されるイベントへの屋台出店や泉区民広場でのキッチンカー出店などを行っています。



**仙台徳洲会病院の移転**  
泉区七北田から同区高玉町に移転し、旧病院の約2.3倍の広さを持つ新病院に生まれ代わりました。屋上にヘリポートを備え、敷地内には木造平屋建ての保育所も開設されています。

## 地区の魅力・資源

**泉中央駅周辺**  
区役所やイズミティ21、病院、大規模商業施設、図書館、スタジアム、七北田公園などの多様な都市機能が徒歩圏内に集積しており、コンパクトなまちが形成されています。



**七北田公園**  
大型遊具や芝生広場などがあり、休日には多くの家族連れで賑わう、七北田川沿いにある都市公園です。夏の恒例行事である「泉区民ふるさとまつり」など、イベントも行われています。



**仙台スタジアム**  
Jリーグ・ベガルタ仙台、WEリーグ・マイナビ仙台のホームスタジアムとして、多くの市民・サポーターに親しまれ、興奮と感動を生み出しています。



出典：VEGALTA SENDAI



**アイスリンク仙台**  
荒川静香さんや羽生結弦選手など世界的なトップスケーターを輩出してきた、仙台で唯一年中通してスケートを楽しむことのできる施設です。国内外の多くのファンも足を運ぶ施設です。

# 将来の まちの姿

## 住み、働き、楽しみ、多くの人との出会いと 交流が広がる、深化したまち

駅周辺に集積する多様な都市機能の連携により、市内外から多くの人が行き交う自然豊かな本市北部の拠点としての魅力をより一層高めていくことによって、人と人、人とまちの出会いが広がり、緑の潤いにあふれるまちの形成を目指します。

### 該当する施策展開の方向性

- 方向性① 持続可能で日常生活を安全安心に過ごせる市街地環境の形成
- 方向性② 駅を中心に便利で移動しやすい住宅地や交通環境の形成
- 方向性③ 暮らしの質を高める美しい街並み景観の形成
- 方向性④ 都心機能の集積・強化による都心の再構築と広域拠点の形成
- 方向性⑦ まちづくり団体や地元商店街による地域の活性化
- 方向性⑨ 沿線の多様な資源に触れることができる空間の形成
- 方向性⑩ 集客交流軸を創り、本市の魅力を発信



## 【取り組み施策】



# 施策一覧

## 区役所建て替えによる賑わい・交流の創出

**1** **中期**  
地域の活性化や課題の解決に向けて、民間活力の導入により、老朽化した**泉区役所庁舎を建て替える**とともに、敷地の有効活用を図ります。

## 広域拠点の機能向上

**2** **継続**  
バスの円滑な運行・定時性確保、渋滞緩和等の**交通環境改善**に向けて、泉区役所建替にあわせた取り組みを進めるとともに、その他の対策についても検討を行います。

**3** **長期**  
本市の広域的な道路ネットワーク形成や、災害時においても円滑な輸送を確保するため、**県道泉塩釜線の4車線化**の整備を進めます。

**4** **継続**  
公共交通の利用を促進するため、駅周辺の**パークアンドライド駐車場**を維持していくほか、泉中央駅前駐車場と地下鉄を相互利用した場合の優待サービスを継続していきます。

**5** **中期**  
乗り換えによる移動のため泉中央駅へのアクセスを重視したバス路線（フィーダー区間）において、**乗り継ぎがしやすいダイヤ設定**や、鉄道と路線バスの**乗り換えに関する情報提供**の向上などの実施に向けて検討を進めます。

## 駅周辺にふさわしい土地利用や施設立地の誘導

**6** **継続**  
駅周辺の**低密度利用となっている地区**においては、土地所有者等への働きかけや各種制度を活用した支援などにより、仙台都市圏北部の活動を支える広域拠点にふさわしい都市機能を誘導します。

**7** **継続**  
駅西側の市街化調整区域においては、駅から徒歩圏という利便性を活かし、地域が主体となった**新たな市街地形成に向けた取り組み**を支援します。

## 集客交流軸の深化・創出

**8** **継続**  
広域的な交流人口の拡大や賑わいを創出するため、**仙台スタジアムと七北田公園の一体的な活用や多様な利用**に向け検討します。

## 地域の活性化

**9** **継続**  
地域の賑わいづくりのため、「いずみハロウィン」など、駅前広場や七北田公園を活用した**地域団体によるイベント開催**を支援します。

**10** **継続**  
駅周辺の地権者や事業者で構成された地域団体による、地域の新たな魅力創出や活性化につながる**道路空間を活用したエリアマネジメント**の取り組みを支援します。

**11** **継続**  
都市圏北部の生活を支え、交通結節点にふさわしい賑わいを創出する商店街の活性化に向けて、**商店街が主体となったイベント**などの取り組みを支援します。

## 地域コミュニティの維持・活性化

**12** **中期**  
「**将監ふれあい公園**」については、地域ニーズ等を把握した上で、地域のイベント利用や子どもの遊び場、高齢者の交流、健康増進など、地域の核となるような再整備を進めます。

## 質の高い緑化の誘導

**13** **継続**  
人々の交流を促すみどりの空間を創造するため、ペDESTリアンデッキにおいては、企業・団体等の協賛による「**仙台おもてなし花壇**」を整備します。

**14** **継続**  
「**緑化重点地区**」においては、市街地と七北田川とを結ぶ緑と水のネットワークを形成するため、「市民緑地認定制度」などを活用し、民有地での新たなみどりのオープンスペースを創出します。

## 災害に強い地域づくり

**15** **継続**  
大規模災害発生時の帰宅困難者発生による交通や避難所の混乱、二次災害の発生を防止し、避難所運営や救急救助、消火活動の円滑化を図るため、一時滞り場所の確保や対応訓練など、**帰宅困難者対策**を官民一体で実施します。

**16** **継続**  
地域住民が安全・安心に暮らせるよう、宅地擁壁の専門家派遣制度や安全対策工事に係る助成金制度により、**老朽化した宅地擁壁の作り替え**を支援します。  
※宅地擁壁の支援制度（専門家派遣制度・安全対策工事に係る助成金制度）は地下鉄沿線以外の地域でも活用できます。詳しくは市ホームページなどでご確認ください。

**17** **継続**  
七北田川の洪水や防災重点ため池の決壊による浸水が想定される地域においては、災害時に自らの命を守る行動がとれるよう、仙台防災ハザードマップやくらしのマップ、住民説明会の場などを活用し、**防災情報の普及啓発**に取り組めます。

## 安全安心な交通環境づくり

**18** **中期**  
歩行者や自転車、自動車の安全な通行のほか、健康増進やサイクルツーリズムなどの観点から、「**自転車ネットワーク路線**」において、**自転車通行空間**を整備します。

## 誰もが移動しやすい環境づくり

**19** **中期**  
駅を中心に誰もが移動しやすい環境を形成するため、仙台市バリアフリー基本構想に基づく**歩道のバリアフリー化**を進めます。

**20** **中期**  
多くの市民が訪れる**七北田公園**において、誰もが利用しやすい公園となるよう、園路や階段のバリアフリー化や、トイレの全面改修などを行います。

## 子育てしやすい環境づくり

**21** **継続**  
**泉図書館の「子供図書室」**において、子どもと本をつなぐボランティア活動に関わる人々のネットワークづくり支援など、子ども読書活動推進の拠点として事業を展開します。

**22** **長期**  
地域拠点保育所の機能の充実と、不登校児童生徒の自立を支援するとともに学校以外の居場所としての充実を図るため、**七北田保育所と適応指導センター「児遊の杜」を合築で建て替えます**。

- 市が市民の取り組みを支援・誘導する施策
- 市が事業者の取り組みを支援・誘導する施策
- 市が実施・検討する施策

- 短期**  
2023（令和5）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
- 中期**  
2026（令和8）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
- 長期**  
2030（令和12）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
- 継続**  
計画期間中、継続して取り組む施策